

報告書抄録

ふりがな	しんちゃやいせき							
書名	新茶屋遺跡							
副書名	宅地造成工事に伴う緊急発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ番号								
編著者名	神原雄一郎, 今松佑太, 鈴木俊輝							
編集機関	盛岡市教育委員会 盛岡市遺跡の学び館							
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 電話 019-635-6600 Fax 019-635-6605							
発行機関	合同会社NEXT・FUTURE, 盛岡市教育委員会							
発行年月日	2022年3月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号	世界測地系				
しんちゃやいせき 新茶屋遺跡 第6次	いわてけんもりおかし 岩手県盛岡市 やまぎしろくちようめ 山岸六丁目46 番1外	03201	LE07-0143	39° 43' 39"	141° 10' 20"	2021.06.01 ～ 2021.08.31	2,019 m ²	宅地造成
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
新茶屋遺跡	散布地	縄文時代	竪穴建物跡 土坑 焼土(炉跡) 配石	1棟 4基 2基 1基	縄文時代早期～後 期・弥生時代の土 器, 石器			
要約	岩手県内でも出土例の少ない縄文時代早期前葉・中葉の土器が出土した。特に早期中葉とした土器群は所謂「蛇玉洞Ⅱ式」といわれる土器で、文様構成がわかる土器が多量に出土したことが特筆される。文様には、関東地方で特徴的な沈線文や、北東北で特徴的な刺突文が含まれており、土器文化の地方色を知る上で重要な資料を得ることができた。							